

新高通信



第 2 1 号

秋田県立新屋高等学校

新年度を迎えるにあたって 校長 矢田部 晃

23年度中央支部総体は、各種目とも選手の頑張りで好成績を残すことができ、本番全県総体もいよいよ間近に迫ってきました。

今年度は「2011 熱戦再来 北東北総体」の年であります。東日本大震災で疲弊した東北ですが、ここが我々の底力を全国に発信する機会でもあります。昨年沖縄総体は、本校選手が学校創立27年目でインターハイ優勝しております。今夏も、選手諸君の更なる頑張り进行期待したいと思います。

さて、新屋高校では学校理念として次の2点を掲げました。

- 1) 生徒のために精一杯まごころを尽くすこと。
- 2) 生徒が自分の進路希望を叶えることができる学校を目指すこと。

これは、教職員がまごころを尽くして生徒に接することで、豊かな心の育成と学力の向上を図り、同時にすべての分掌が一致団結し全力で生徒の指導にあたることで、「進路希望を叶える」ことを目指すものであります。

本校はこの理念のもと、全校一丸となって邁進する覚悟です。本年度もよろしくお願ひいたします。



ようこそ新しい仲間たち～入学式挙行～

4月6日(水)13:30から本校体育館において、平成23年度第28回入学式が挙行されました。新入生200名への入学許可のあと、代表の清水陽人さんが「自分の将来の夢や目標に向かって努力し、人間として成長できるよう頑張ります」と述べました。式後、初めてのHRへと向かった新入生は、揃って新生活をスタートさせました。

PTA総会・学校後援会総会開催される

4月27日(水)、平成23年度PTA総会・同学校後援会総会が開催されました。

これに先立って5校時の授業参観、および吹奏楽部演奏には約80名の保護者が来校。新屋高校での生活のひとコマをご覧いただくことができました。吹奏楽部による「校歌」や「江～姫たちの戦国」のテーマ音楽の素晴らしい響きには、惜しみない拍手が送られました。

15:00からはPTA総会、その後学校後援会総会と続き、それぞれ今年度の事業・予算について活発な審議がなされました。さらにこの後、各学年・クラスに分かれての学級懇談では、生徒の日頃の様子等について、保護者と担任との情報交換が行われました。



吹奏楽部フレッシュコンサート

吹奏楽部の第21回フレッシュコンサートは、5月7日(土)午後1:30から秋田県民会館で開催されました。

今年度の吹奏楽コンクール課題曲で幕を開けた第1部は、ゲストにトロンボーン奏者の佐々木渉氏をお迎えしてのクラシックステージとなりました。

休憩をはさんだ第2部は、うって変わってポップス系のナンバー。

「東京ブギウギ」「五木の子守唄」ほか、保護者世代にとって懐かしいメドレーとなり、沢山の拍手と花束をいただいたの終演となりました。



生徒指導の基本方針

校訓「自尊・自知・自制」のもと、一社会人としての基礎を固めるため『挨拶の励行』『身だしなみの徹底』『交通マナーの遵守』の指導に力を入れていきたいと思ひます。職員のみならず、保護者及び地域の共通理解のもと指導に当たることができまひますよう、ご理解とご協力の程よろしくお願ひいたします。

生徒指導部

叶える力 進路指導主事 茜谷 信也

皆さんは、将来、どんな仕事をどこでしているのでしょうか？そんな夢の実現は「思い」からはじまるのではないのでしょうか。いろいろな人との出会いや出来事の中から、あるいは身近な人たちの姿から、テレビや書籍の情報から、さまざまな体験の蓄積から自分が興味をもつ進路への「思い」が生まれます。そんな「思い」は「憧れ」に、そして、「夢」へと変化し、やがて「目標」となるのではないのでしょうか。

皆さんは、今、社会に出ても何ひとつ仕事できません。せいぜい指示されたことをこなす責任のはっきりしないアルバイトなどしかできないことでしょうか。将来、社会で活躍できるまでには、まだまだ力不足なはずです。

皆さんは何もできません、しかし、将来、どんな仕事にも取り組める夢を叶える力をもっています。つまり、可能性があります。

まずは、高校生活を充実させてください。自分にとって都合の良いこと悪いこと、価値の有ること無いこと、どんなことにもチャレンジしてください。そのなかに「思い」の発見があるかもしれません。それを「目標」へと成長させてください。

まだまだ力不足の皆さんは、高校でこれからたくさんのお話を身につけられます。勉強ができないから、今、必死に勉強しているのです。問題を間違えるから、今、必死に問題を解いているのです。記録が伸びないから、今、必死に練習しているのです。技術がないから、今、必死に繰り返しているのです。

皆さんの今の努力が、将来、社会に貢献できる進路実現に結びつくことを期待します。

《進路志望調査》ご家庭でも本人と進路について話し合わせてください。希望だけではなく、本人のもつ適性や能力、家庭からの経済的支援、就職の現状、社会情勢など本人の気付かないことも踏み込んで具体的な道筋を示していただきたいと思えます。

また、卒業生の進路状況から見ると、進路実現は非常に厳しいことが伺えます。本人や保護者の希望だけが強く、進路実現に向けての取り組みを甘く考えていることはなないのでしょうか。

家庭学習時間の不足、模試や補習への参加の有無、週末課題の取り組み、進路情報収集など、改善や工夫が必要なはずで。

進路志望調査	合計	国公立大	私立大	短大	専門学校	進学未定	民間	公務員	就職未定	全く未定
1年生4月進路志望	200	56	7	12	39	61	5	1	3	16
2年生4月進路志望	198	66	20	12	59	19	4	11	0	7
3年生4月進路志望	198	70	32	25	42	4	21	2	2	0

キャリアアドバイザー紹介

昨年度に引き続きキャリアアドバイザーとして進路決定のお手伝いをしてくださる白取敬雄先生に、インタビューをいたしました。

Q.お仕事を簡単に紹介してください。

A.皆さんと進路相談をおこない、希望している学校・企業を訪問し情報収集、就職先の確保のための職場開拓、試験に向けての面接、就職内定者に対する指導、目的を持った職業人となるためのキャリア教育を行います。

Q.新高生の印象を一言お願いします。

A.素直でおとなしい生徒が多いと思いました。もう少し元気があっても良いと思います。

Q.進路決定に関連して、新高生に望むことを教えてください。

A.将来の夢に向かって目標をもち、自分にあった大学・専門学校・企業を選択できるよう、自己分析をしっかりおこなってください。
～白取先生、今年もどうぞ宜しくお願いします。



昨年度「進路講話」のひとつコマ

各部の活躍

弓道：秋田県春季弓道大会 男子団体 第3位
：中央支部総体 男子団体 第2位
：同上 女子団体 第3位
：同上 女子個人 優勝 高橋咲希

陸上競技：秋田市民陸上競技大会 男子1,500m
第2位 大原優太
：同上 女子1,500m 第3位 佐藤玲奈
：同上男子4×100mリレー 第2位 新屋高校A

陸上競技：中央支部総体 男子混成競技総合 第3位
：同上男子800m 第2位 大原優太

剣道：中央支部総体 男子団体 第3位

サッカー：同上 第2位

男子バレー：同上 第2位

女子テニス：同上 女子学校対抗 第3位

：同上 女子シングルス 第3位 能登千晴

バドミントン：同上 女子団体 第3位